

# SDGs時代における 資源開発後の鉱山環境対策のあり方

日時：平成30年7月30日（月）13：00～17：00

場所：日本学術会議講堂（東京メトロ千代田線「乃木坂」駅⑤出口徒歩1分）

## プログラム

- 13：00 開会挨拶 中村 崇（東京大学 特任教授・日本学術会議 第三部会員）
- 13：10 「企業責任はどこまで果たせば十分か～関係者間の合意形成が鍵～」  
安井 至（東京大学 名誉教授・持続性推進機構 理事長）
- 14：10 「鉱山開発の重さ：持続可能な資源利用と鉱山閉山後の適正処理」  
村上 進亮（東京大学 准教授・日本学術会議 特任連携会員）
- 14：40 （ 休憩 ）
- 14：50 「休廃止鉱山の持続的な環境管理に向けたグリーンレメディエーション」  
保高 徹生（産業技術総合研究所 主任研究員）
- 15：20 「グリーンマイニングにジオミメティクスは貢献できるか」  
笹木 圭子（九州大学 教授・日本学術会議 連携会員）
- 15：50 （ 休憩 ）
- 16：00 【総合討論】  
司会：所 千晴（早稲田大学 教授・日本学術会議 第三部会員）  
コメンテーター：登坂 博行（東京大学 名誉教授・地圏環境テクノロジー 社長）  
富山 眞吾（北海道大学 客員教授）  
小原 義之（日本原子力研究開発機構 課長）  
ならびに講演者
- 16：50 閉会挨拶 所 千晴（早稲田大学 教授・日本学術会議 第三部会員）

### 主催

日本学術会議 材料工学委員会・総合工学委員会・環境学委員会  
SDGsのための資源・材料の循環使用検討分科会

### 共催

一般社団法人資源・素材学会  
東京大学生産技術研究所非鉄金属循環工学寄付研究部門

### 後援

日本鉱業協会、石油天然ガス・金属鉱物資源機構、  
化学工学会、環境資源工学会、資源地質学会、  
日本金属学会、日本鉄鋼協会、レアメタル研究会、  
鉱業新聞社、産業新聞社、セメント新聞社、  
鉄鋼新聞社、日本砕石新聞社

### 問合せ先

一般社団法人資源・素材学会事務局  
E-mail：[info@mmij.or.jp](mailto:info@mmij.or.jp) 電話：03-3402-0541

### お申し込みはこちらから

<http://www.mmij.or.jp/events/4236.html>

申込締切：7月25日（水）正午

事前参加登録へのご協力をお願いいたします